

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月21日金曜日 18:54
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペースア)
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】市民討論会資料について
添付ファイル: 市民向け説明会資料.pptx

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペースア [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

先日、市民討論会のタイムテーブルを共有し、27日に打合せを決めさせていただいた所ではございますが、今後のスケジュールを鑑みますと作成すべき資料に対してあまり時間が残されておられません。そこで27日の打合せまでに市民討論会の「名古屋城のバリアフリーに関する説明」の部分の資料について叩き台となる素案を添付の市民向け説明会の資料をベースに作成していただきたいと思います。

「名古屋城のバリアフリーに関する説明」は先日共有させていただきましたタイムテーブルに記載のとおり30分程度を予定しております。資料の構成は要相談ではございますが大雑把に「天守閣整備事業（10分）、公募の経緯・結果（10分）、最優秀者の技術・昇降技術開発・整備基本計画（10分）」くらいかなと考えております。

素案を作成いただき、27日の打合せで意見のすり合わせて、詰めていきましょう。

以上、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email: [REDACTED]

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646



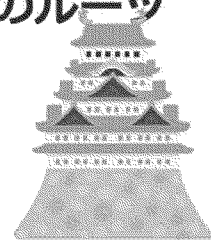
名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 所長の上田でございます。
私から名古屋城天守閣の整備について、ご説明いたします。

お手元にはより詳しい資料冊子もお配りしておりますので、こちらをご参考
にいただければと存じます。

名古屋城の価値と意義

1

- 慶長15年（1610）築城開始
- 慶長18年（1613）以降、**清須越**が行われ、
城下町が誕生
- 名古屋の都市形成と文化・芸能・産業のルーツ**
- 焼失前の天守は、城郭として
国宝（当時）第一号に指定
（参考：国宝（当時）第二号は姫路城）



慶長15年（1610年）に名古屋城の築城が始まり、18年（1613年）以降、名古屋城築城とともに、当時尾張の中心であった清須の町ごと名古屋へ引っ越す「清須越」が行われ、名古屋のまちの原型となる碁盤割の城下町がつけられました。

いわば名古屋城は、現在の名古屋の都市形成と文化・芸能・産業のルーツとも言えます。

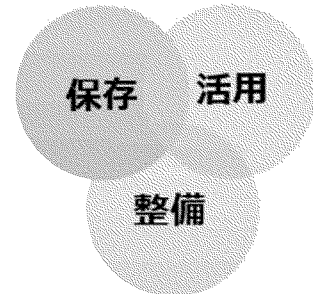
また、焼失前昭和初期に城郭として国宝第1号に指定されています。
ちなみに、当時の国宝第2号が姫路城でございます。

名古屋城は幾多の困難を乗り越えて400年以上にわたり尾張名古屋のシンボルとして親しまれています。

特別史跡名古屋城跡保存活用計画 2

○平成30年度に策定

○名古屋城を後世へつなぐための**保存**、
魅力向上を図る**活用（公開）**、
保存と活用のための**整備**を進める



名古屋城は、文化財保護法における「特別史跡」に指定されています。

名古屋市では、平成30年度に「特別史跡名古屋城跡保存活用計画」を策定し、名古屋城を後世へつなぐための保存、魅力向上を図る活用および公開、さらに保存と活用のための整備の3つの視点で取り組みを進めております。

○本丸整備基本構想

**近世期最高水準の技術により築城された
名古屋城の象徴である本丸の姿を現代に再現**

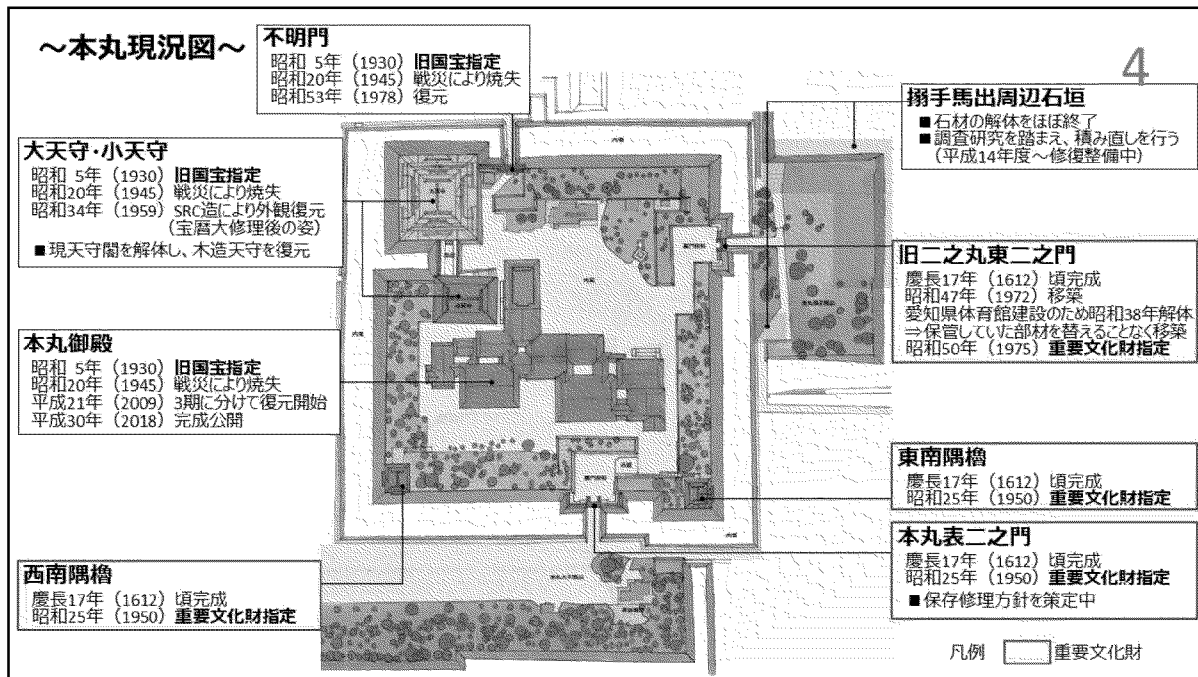
- ・ 明治初期に姫路城とともに日本城郭の見本として永久保存されることとなった**江戸期の名古屋城本丸の姿を再現する**
- ・ 現存する石垣、建造物等の適切な保存管理と現存しないものの段階的な復元等により、**本丸全体を往時の姿が実体験できる場とする**

また、「特別史跡名古屋城跡保存活用計画」に基づき、「名古屋城本丸・天守整備基本構想」を策定しました。

天守や本丸御殿、櫓や門で構成される「本丸」は、近世期最高水準の技術により築城された名古屋城の要衝であり、本市はこの構想にもとづき本丸を往時の姿へ復元することを目指しております。

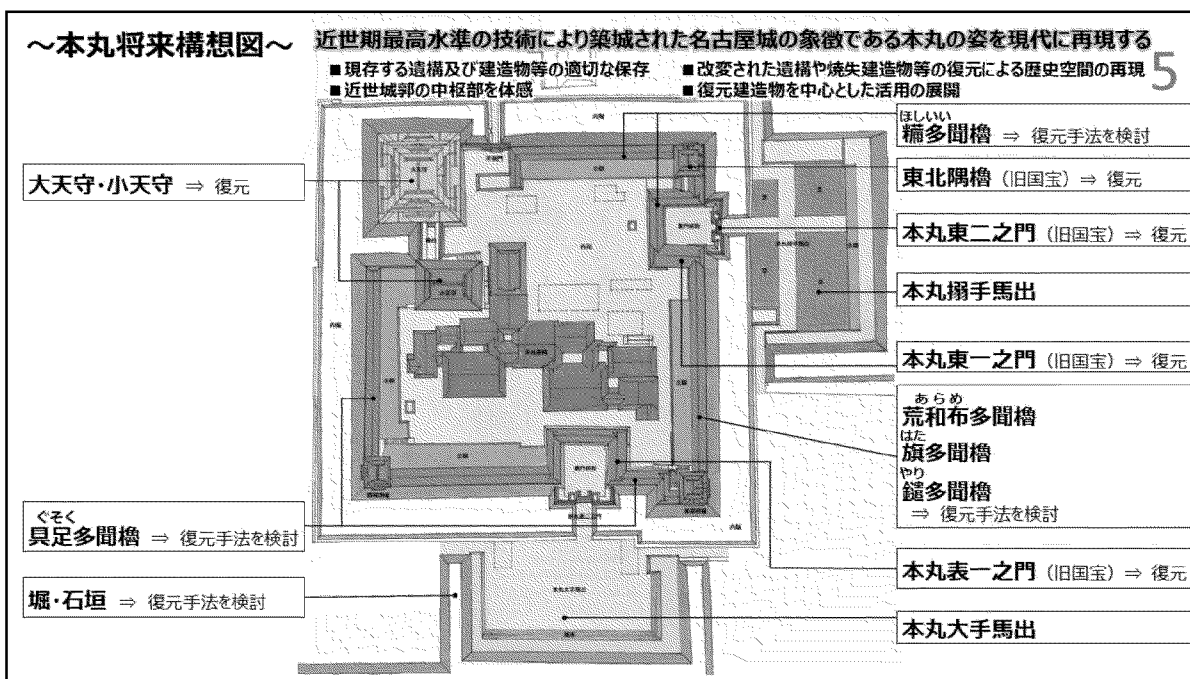
名古屋城は、徳川家康の命により築城が開始され、以来260年にわたり尾張徳川家の居城としての役割を果たしましたが、明治に入り、政府から廃城令が出され、多くの城郭が取り壊されたにもかかわらず、名古屋城は廃城されることなく日本城郭の見本として永久保存されることが決定されました。

現在の本丸には、当時の姿を伝える石垣や建造物等があり、これらを大切に保存・管理していくとともに、戦災で失われた建造物などを資料を元に復元し、江戸期の本丸全体の空間を実体験できる場として整備していく方針でございます。



現在の本丸の状況をご覧くださいと、まず特別史跡名古屋城跡の本質的な価値を構成する要素として、江戸時代から残る石垣がございます。また赤枠で囲んだ西南隅櫓、東南隅櫓、本丸表二之門、旧二之丸東二之門は、江戸時代から残る建造物等として重要文化財に指定されております。

さらに、昭和34年に鉄骨鉄筋コンクリートにより外観復元された現天守閣、平成30年に江戸時代の寛永期の姿に完全復元された本丸御殿などがございます。



こちらは本丸の将来構想図です。

現在、天守の木造復元事業を進めておりますが、将来的には、焼失した東北隅櫓や表一之門、東一之門、そして、それらをつなぐ多聞櫓、あるいは南と東にある本丸大手馬出、本丸搦手馬出などの再現を目指したいと存じます。

名古屋城「天守」の整備

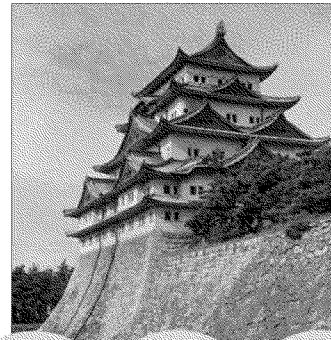
6

○木造復元の意義

特別史跡名古屋城跡の
本質的価値の向上と理解の促進

- ・ 本丸に現存する櫓や門、
復元する建造物等とあわせて
江戸期の本丸を体感
- ・ 世界最大級の高層木造建造物
- ・ 伝統技術の継承と実践の場

ほか



歴史的
価値

世界的
価値

技術的
価値

次に、「木造復元の意義」として、特別史跡名古屋城跡の本質的価値の向上と理解の促進を掲げております。

先人たちが遺してくれた豊富な史資料により復元を進め、完成したあかつきには、東大寺の大仏殿に匹敵する規模の、世界最大級の高層木造建築物となります。

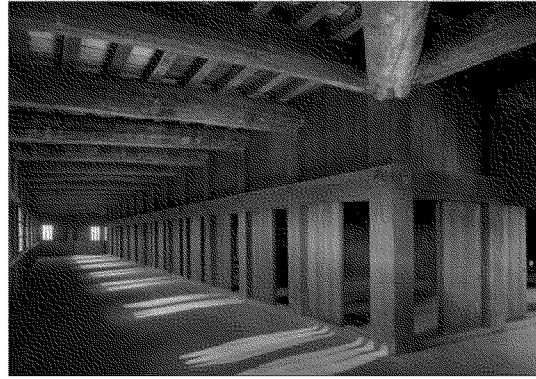
木造復元事業は、伝統工法を実践する一大事業であり、ユネスコ無形文化遺産代表一覧表に登録された木造建築物を受け継ぐための伝統技術の継承と実践の場ともなるものと考えております。

名古屋城「天守」の整備

7

○復元の方針

- ・ 調査研究に基づく史実に忠実な復元
- ・ 遺構の保存に十分配慮した整備
- ・ 防災上の安全確保とバリアフリー



復元にあたっては、「調査研究に基づく史実に忠実な復元」とし、「遺構の保存に十分配慮した整備」を行うこと、「防災上の安全確保とバリアフリー」を実現することを方針としております。

名古屋城の天守に関しては、「昭和実測図」をはじめとして豊富に残されている史資料を丁寧に調査するとともに、現地調査などを通じて往時の天守の機能や役割をご理解いただけるようにしてまいります。

また工事に際して天守台周辺石垣など遺構の保存に悪影響を及ぼすことの無いよう、十分な調査・検討のもと、万全の対策をとってまいります。

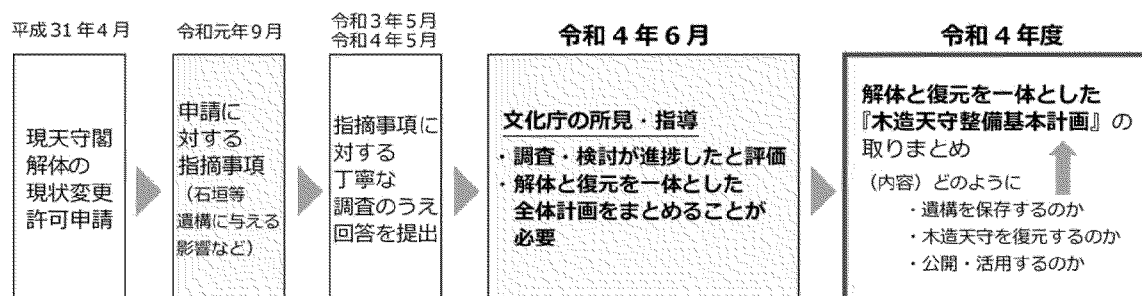
城内観覧者等の安全性に関わる防火、避難計画については、出火防止のためのセキュリティをはじめ、避難誘導等の運営体制、出火時の初期消火、火災時に発生する煙の排出、避難に要する時間等の検証などを行い、第三者機関の評定を取得するとともに、構造計画においても第三者機関の評定を取得し安全性・耐震性を確保します。

1. 特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画
 - 経緯と進捗状況
 - 計画の位置付けと構成
 - 主な課題と検討状況
 - 今後の流れ
2. 木材の調達及び保管状況
3. 機運醸成

次に「特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画」についてご説明します。

まず、「経緯と進捗状況」です。

○経緯と進捗状況



平成31年4月に「現天守閣解体の現状変更許可申請」を文化庁に提出し、同年9月に文化庁から名古屋市に対して「申請に対する指摘事項」が示されました。

その「指摘事項」への対応に向けて丁寧な調査・検討を行い、令和3年5月及び令和4年5月の2回に渡って文化庁に回答を提出いたしました。

その結果、令和4年6月に文化庁から、「調査・検討が進捗したものと評価をできる」とともに、「解体と復元を一体とした全体計画をまとめることが必要」との所見・指導をいただきました。

現在取りまとめを進めている「特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画」は、この「解体と復元を一体とした全体計画」にあたるものでございます。

1. 特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画

- 経緯と進捗状況

- 計画の位置付けと構成

- 主な課題と検討状況

- 今後の流れ

2. 木材の調達及び保管状況

3. 機運醸成

次に、「特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画」の位置付けと構成です。

○計画の位置づけ

- ・ 現天守閣の解体と木造復元の現状変更許可申請手続きを行うためには、文化庁の**復元検討委員会**での復元事業の妥当性についての議論が必要となる
- ・ その議論の開始のために、解体と復元を一体とした全体計画を「特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画」として取りまとめる

○計画の構成

第1章 木造天守復元の概要	第5章 復元時代の設定
第2章 石垣等遺構の保存	第6章 復元原案の考証
第3章 現天守閣の記録の保存と記憶の継承	第7章 現天守閣の解体・木造天守復元時における仮設計画
第4章 復元の根拠資料	第8章 復元計画と活用

今後、木造天守の復元に向けて「現天守閣の解体と木造復元の現状変更許可申請手続き」を行ううえで、文化庁の「復元検討委員会」で復元事業の妥当性についての議論をしていただく必要があります、そのための資料となるのが「特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画」です。

基本計画は、「第1章木造天守復元の概要」から「第8章復元計画と活用」まで8章にわたり復元計画についての詳細な記述をまとめる必要があります。

現在、文化庁とも相談の上有識者会議に諮りながら、全8章の構成となる概ね第7章まで取りまとめが進んできたところでございます。

1. 特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画

○経緯と進捗状況

○計画の位置付けと構成

○主な課題と検討状況

○今後の流れ

2. 木材の調達及び保管状況

3. 機運醸成

その中の主な課題とその検討状況についてご説明させていただきます。

○主な課題と検討状況

石垣保存方針と基礎構造の方針

- ・石垣保存の原則を第2章にまとめ、基礎構造については、今後第8章にまとめる予定。
- ・現天守閣解体後には、穴蔵石垣の全面的な発掘調査を行ったうえで、安全確保の対策と基礎構造について改めて具体的な方法を検討していく。



まず、「石垣保存方針と基礎構造の方針」でございます。

天守台の内側、穴蔵石垣の遺構の状況と安定状況の把握を目的に、穴蔵石垣の根石周辺及び背面の発掘調査を実施したところ、江戸期の遺構が残っている部分があることを把握した一方、適切な構造を有しておらず安定性が担保されているといい難いところもあるため、修復整備の検討も必要と考えております。

また天守の基礎構造については、天守台の遺構の保存が可能な構造などについての有識者のご意見を踏まえて、今後、第8章にまとめる予定でおります。

ただ、現天守閣が存在している現状では調査等に限界があるため、現天守閣の解体後に穴蔵石垣の全面的な発掘調査を行ったうえで、観覧者の安全確保の対策と基礎構造について、改めて具体的な方法を検討していくこととしております。

○主な課題と検討状況

バリアフリーの方針

・昇降技術の公募の概要

目 的 公募によりできるだけ多くの方が使用できる昇降技術を募り
実用化することで、史実に忠実な復元とバリアフリーの両立を実現

公募への高齢者、障害者等の参画

高齢者、障害者等からの意見を踏まえ、昇降技術を選定

・公募の結果

最優秀者	株式会社MHIエアロスペースプロダクション
提案技術	フェリー等の船舶内及び航空機搭乗機材への 導入実績のある技術をベースに開発する垂直昇降設備

次に、「バリアフリーの方針」です。

歴史的建造物を現代に復元するにあたり、今年度「史実に忠実な復元とバリアフリーの両立を実現」するための技術公募を実施いたしました。

最優秀者の提案は、フェリー等の船舶内及び航空機搭乗機材への導入実績のある技術をベースに開発する昇降技術となっております。

1. 特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画

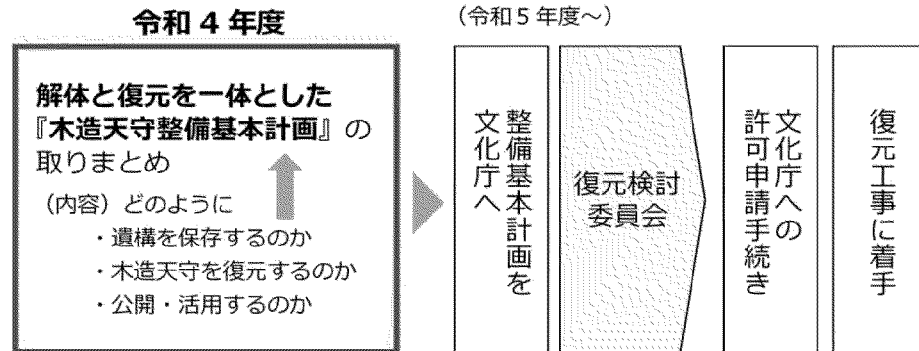
- 経緯と進捗状況
- 計画の位置付けと構成
- 主な課題と検討状況
- 今後の流れ

2. 木材の調達及び保管状況

3. 機運醸成

ここからは、今後の流れについてご説明をさせていただきます。

○今後の流れ



「木造天守整備基本計画」については、今年度中の取りまとめを目指して鋭意作業を進め、翌年度に文化庁に提出する予定でございます。

その後、文化庁の「復元検討委員会」での議論が開始されれば、「現状変更許可申請手続き」につながる大きな一歩となり、以降、「現状変更許可」を得て、現天守閣の解体工事及び木造天守の復元工事に着手という段取りで進んでまいります。

1. 特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画
 - 経緯と進捗状況
 - 計画の位置付けと構成
 - 主な課題と検討状況
 - 今後の流れ
2. 木材の調達及び保管状況
3. 機運醸成

ここからは、「木材の調達及び保管状況」についてご説明します。

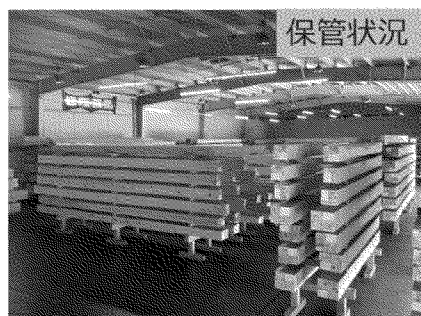
2. 木材の調達及び保管状況

18

○木材の調達

- ・江戸時代、名古屋城を築城するため、裏木曽地域（中津川）から大量の木材を調達した記録が残っている。
- ・木造天守復元に使用する木材は、裏木曽地域をはじめとした木材関係者のご協力をいただき、全国各地から調達している。

○木材の保管状況（令和3年度末時点）



内訳			
保管場所	樹種	使用箇所	本数（本）
岐阜	桧・松	柱・梁	1, 178
愛知	桧・松・樺	柱・梁	156
奈良	桧	柱	335
高知	桧	柱・梁	402
計	—	—	2, 071

次に木材の調達及び保管状況についてでございます。

江戸時代には名古屋城の築城のために、裏木曽地域から大量の木材を調達したという記録が残されております。

木造天守復元に使用する木材は、裏木曽地域をはじめとする木材関係者さまのご協力のもと、全国各地から調達しており、平成30年7月の契約締結以降、令和3年度末までに2,071本を調達いたしました。

調達した木材は、直射日光を防ぎ、風通しがよい適切な環境で保管することにより木材の品質を保つよう大切に保管しております。

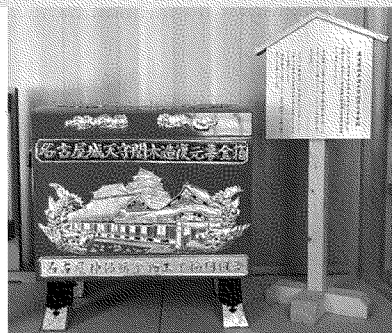
1. 特別史跡名古屋城跡木造天守整備基本計画
 - 経緯と進捗状況
 - 計画の位置付けと構成
 - 主な課題と検討状況
 - 今後の流れ
2. 木材の調達及び保管状況
3. 機運醸成

ここからは、「機運醸成」についてご説明します。

○寄附募集

いただいたご寄附は、木造復元事業に活用させていただいています。

イベント・城内での寄附募集



金シャチパートナー制度

木造復元事業をご支援
いただけるパートナーを
募集しています。

- ・売り上げの一部の寄附
- ・物品支援
(企業等による製品の提供)
- など

機運醸成として、事業へのご理解を深めていただく機会をつくるほか、イベントブースや城内などでの募金活動や、金シャチパートナーからのご寄附・ご支援もいただいています。

皆様からいただきました貴重なご寄附は、大切に木造復元事業に活用させていただいております。

○事業推進の取り組み

- ・文化庁や地元有識者からの指導・助言に基づき適切に対応する
- ・史跡全体の適切かつ厳格な保存を最優先にし、石垣をはじめとした遺構等に影響を及ぼすことのないよう、慎重に整備を進める
- ・市民の皆さまの木造復元事業への理解が深まるよう機運の醸成に努める

最後になりますが、復元事業の推進の取り組みとして、今後も、

- ・文化庁や地元有識者からの指導・助言に基づき適切に対応するとともに、
- ・史跡全体の適切かつ厳格な保存を最優先にし、石垣等遺構に影響を及ぼすことのないよう、慎重に整備を進め、

- ・市民の皆さまの木造復元事業へのご理解が深まるよう機運の醸成に努めてまいりますので、なにとぞ皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



ご清聴ありがとうございました。

以上で、名古屋市からの説明を終了いたします。

名古屋城天守閣木造復元事業について、少しでもみなさまの理解を深めていただく機会となりました幸いです。

ご清聴ありがとうございました。

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月24日月曜日 17:05
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペースア); [REDACTED] さま [REDACTED]
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】市民討論会会場下見
添付ファイル: 中区役所ホール平面図.pdf; 中区役所ホール平面図.jww

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペースア [REDACTED] さま
[REDACTED] [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

本日は市民討論会の会場下見ありがとうございました。

打合せしたレイアウトを平面図に落としてみましたので内容をご確認いただければと思います。

前列3列をどの程度取り外す必要があるのか、いまいち掴めなかったのでご意見いただければ幸いです。

以上、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

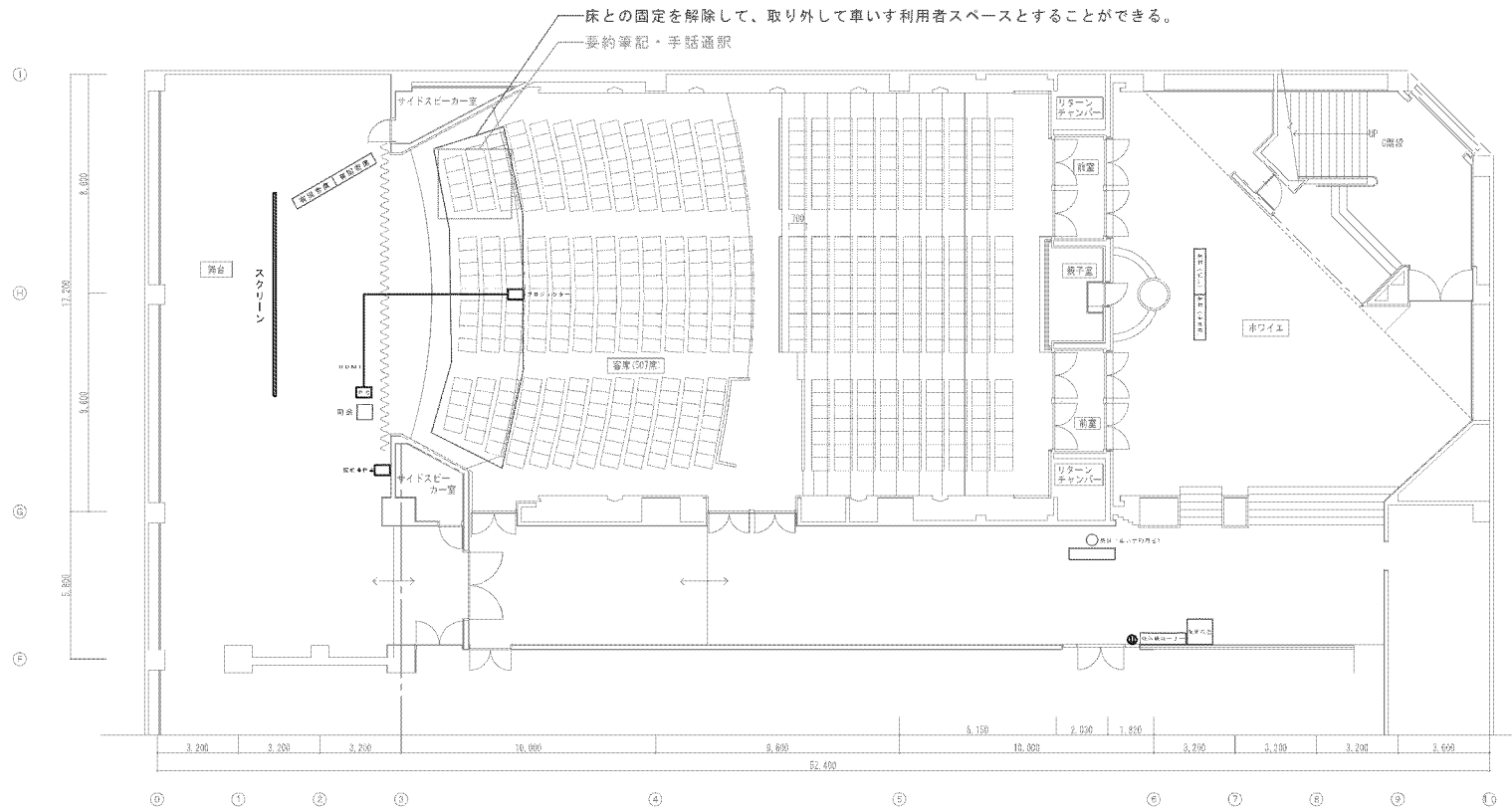
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email: [REDACTED]

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646



坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月25日火曜日 13:40
宛先: [REDACTED]さま(都市研究所スペース); [REDACTED](安井建築設計); [REDACTED](安井建築設計)
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: FW: 【名古屋城】市民討議会会場下見
添付ファイル: イベント輸送サービス - JITBOXチャーター便 | 貨物の輸送・物流の事ならヤマトボックスチャーター.pdf

安井建築設計 [REDACTED]さま、[REDACTED]さま
都市研究所スペース [REDACTED]さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所の坂田です。
椅子の取り外し範囲についてご意見いただきありがとうございました。
そのような形で考えていければと思います。

また、下見の際にお話しのあった麓先生への謝金について、他の2人と比較して講演料を上乗せするかどうかにについて、主幹や主査と相談し、やはり全く無しというのは失礼ですので、講演料を上乗せしていたければと思います。金額はまたご相談させていただければと存じます。

加えて、副市長の要望で会場に階段体験館に設置されている復元模型を持っていくことになりました。つきましては、こちらも会場使用料と相殺する形でお願いすることは可能でしょうか。これまでの実績を調べたところ添付のイベント輸送サービスを利用したり、そのイベントの実施業務委託の受託者がハイエースに積んで壊さないように運搬していたようです。流れとしては6月2日(金)に階段体験館から復元模型を搬出し、6月3日(土)10時30分頃に中区役所ホールに搬入、16時45分頃中区役所ホールから搬出し、階段体験館に搬入という流れを想定しております。ご検討宜しくお願い致します。

以上、よろしくお願いします。

-----Original Message-----

From: [REDACTED]

Sent: Monday, April 24, 2023 9:49 PM

To: 坂田 慶介 [REDACTED]

Cc: [REDACTED]; [REDACTED]; [REDACTED]
[REDACTED]

Subject: Re: 【名古屋城】市民討議会会場下見

坂田さま

お世話になっております。

スぺーシアの■■■■です。

本日はおつかれさまでした。

平面図ですが、前列3列の席は、下手、中央、上手のグループで考え、
中央はプロジェクタを設置するため外せず（現状のまま）、
下手、上手は外すという図でいいと思います。

よろしくお願いいたします。

On 2023/04/24 17:04, 坂田 慶介 wrote:

> 【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により To 欄、Cc 欄は編集されています。】

>

> 安井建築設計 ■■■■さま

>

> 都市研究所スぺーシア ■■■■さま

>

> ■■■■ ■■■■さま

>

> お世話になっております。

>

> 名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

>

> 本日は市民討論会の会場下見ありがとうございました。

>

> 打合せしたレイアウトを平面図に落としてみましたので内容をご確認いただけれ

> ばと思います。

>

> 前列3列をどの程度取り外す必要があるのか、いまいち掴めなかったのご意見

> いただければ幸いです。

>

> 以上、よろしくお願い致します。

>

> --

>

> 坂田 慶介

>

> 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

>

> 住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

>

> Email: [REDACTED] <mailto:[REDACTED]>

>

> TEL : 052-231-2488

>

> FAX : 052-201-3646

>

--

=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=

[REDACTED]

(株) 都市研究所スペース

〒460-0008 名古屋市中区栄 5-1-32

TEL/FAX:052-242-3262/052-242-3261

<https://www.spacia.co.jp/>

=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=*=

JITBOXチャーター便・貨物の輸送・物流のヤマトボックスチャーターホームページ



ヤマトボックスチャーター

[・サイトマップ](#) [・トップページに戻る](#)[お気軽に会員登録](#)[① 荷物のお問い合わせ](#)[WebJITBOX](#)[ログイン](#)[② ヤマトグループ内検索](#)[③ 事業所一覧](#)[HOME](#) [JITBOXチャーター便とは](#) > [JITBOXチャーター便 - イベント輸送サービス](#)

荷物お問い合わせ

JITBOXチャーター便

[JITBOXチャーター便とは](#)[JITBOXチャーター便の特長](#)[オプションサービス](#)[お取り扱いできないもの](#)[ご利用料金](#)[よくあるご質問](#)[BOX本数目安](#)[ご利用の流れ](#)[イベント輸送サービス](#)

ヤマトグループのCSR

イベント輸送サービス



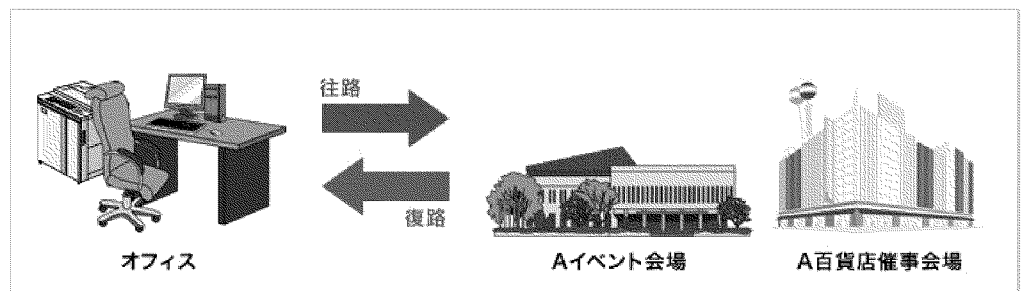
WebJITBOX

[① ログインページ](#)[② はじめてご利用の方](#)

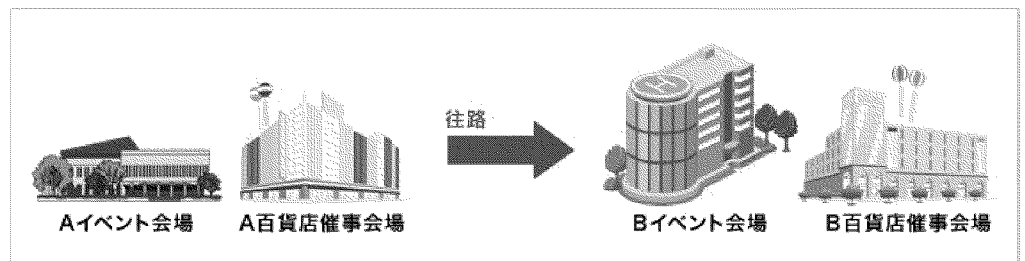
① イベント・催事輸送のご利用シーン

オフィスや倉庫からイベント会場への輸送だけでなく、イベント会場や催事会場から別のイベント会場、催事会場への輸送といったご利用方法も可能です。また、JITBOXチャーター便ならイベント・催事に必要なものをボックスでまるごと集配しますので、手間がかかりません。

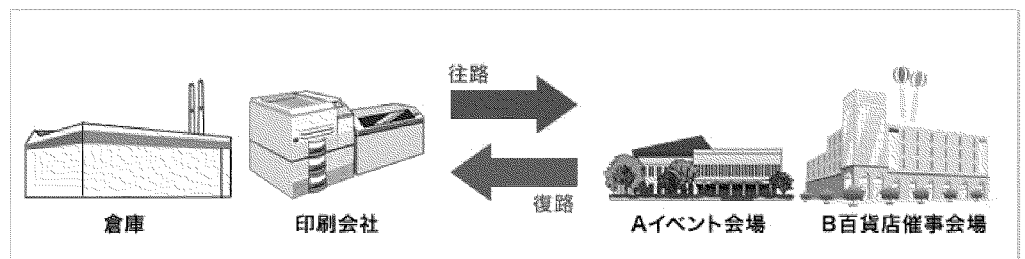
・オフィスからイベント会場へ



・イベント会場からイベント会場へ



・倉庫等からイベント会場へ



全部おまかせ!!

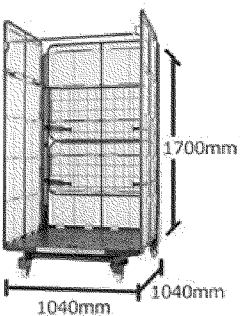
JITBOX  チャーター便

イベント・催事の出店に必要なものをボックスでまるごと集配します。



1ブース=1ボックス

=



1700mm
1040mm
1040mm
容積：約1.8m³ 積載重量：500kg

※目安となっております。

● イベント出展者様から支持されている理由

- 1.イベント出展物をブースの前まで届けてくれる。
- 2.イベント終了時ブース前にボックスが届き、即お預かりするので、お帰りがとてもスムーズである。(宅急便カウンターに並ぶ必要がない)
- 3.往復の手配から請求まで、イベント専門担当者が一括で受付してくれるので、配送の心配をする事なく、イベントに集中できる。

● ご利用料金(1BOXあたり)

イベント会場(発・着)	札幌市	仙台市	東京都	名古屋市	大阪市	岡山市	高松市	福岡市
夢メッセMIYAGI	37,290	14,300	21,560	28,710	34,100	43,120	44,550	53,240
国際フォーラム	50,820	21,560	14,300	20,130	24,310	28,930	38,390	39,600
サンシャインシティ・コンベンションセンター	50,820	21,560	14,300	20,130	24,310	28,930	38,390	39,600
東京ビッグサイト	50,820	21,560	14,300	20,130	24,310	28,930	38,390	39,600
幕張メッセ	50,600	19,250	14,300	20,130	28,490	33,440	38,500	39,600
ポートメッセなごや	60,390	28,710	20,130	14,300	16,060	19,250	28,490	33,770
京セラドーム	65,560	34,100	24,310	16,060	14,300	16,060	23,870	28,600
マリンメッセ福岡	79,970	53,240	39,600	33,770	28,600	19,360	28,710	14,300

単位：円(税込)

※上記の価格は国土交通省に届出を行った上限運賃です。各販売店の価格は出荷場所の状況や出荷量により変わる事がございます。
詳細はイベント・催事支店へご確認ください。

※イベント会場における集荷時間帯指定の集荷開始時間につきましては、「イベント終了時刻の時間」を適用いたします。
例) 16時30分終了→16時～18時、17時59分終了→17時～19時

○ 主なサービス内容と規約 **JITBOX** チャーター便

- ・料金はロールボックスパレット (BOX) 単位で、都道府県別に設定されております。
(サイズ内寸1.04m × 1.04m × 1.7m 最大積載量500kg)
- ・損害補償額は、1BOXにつき500万円が上限となります。
(補償要件等は、「運送基本契約書」および「貨物自動車運送約款」でご確認願います。)
- ・ご依頼主様が事前に指定された集荷場所で、積載済みBOXをお引取りいたします。(積載済みBOX単位)
- ・ご依頼主様が事前に指定された納品先に、BOX単位で配達いたします。(BOXでの荷降ろしが可能な場所に限定)
- ・特別な付帯作業等が発生する場合の料金につきましては、別途お見積りさせていただきます。
- ・交通事情等により、ご指定の配達日時のご要望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。
- ・その他の規約につきましては、「運送基本契約書」および「貨物自動車運送約款」でご確認願います。
- ・上記料金はドライバー1名でのサービスとなっておりますので、搬出・搬入でのご協力をお願いいたします。

▲ このページのトップへ戻る



ヤマトホールディングス ヤマト運輸 ヤマトホームコンビニエンス ヤマトシステム開発 ヤマトオートワークス

物流・貨物の輸送のヤマトボックスチャータートップ | JITBOXチャーター便とは | JITBOXチャーターの特長 | オプションサービス | ご利用料金 | ご利用の流れ | よくあるご質問 | イベント輸送サービス | ご利用事例 | お知らせ | ご挨拶 | 会社概要 | 事業所一覧 | 採用情報 | 本サイトのご利用にあたって | 資料請求・お問い合わせ | サイトマップ |

貨物の輸送など、物流ネットワークを展開するヤマトボックスチャーター
Copyright (C) Yamato Box Charter Co., Ltd. All Rights Reserved.

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月26日水曜日 11:18
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペース)
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】市民討論会について
添付ファイル: 市民討論会_担当者メモ.docx; 市民討論会担当想定スケジュール.pdf

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

打合せ前日になってしまいましたが、市民討論会について担当者としてまとめていた資料があるので送付します
実施計画書の作成の参考にしてください。

また、担当者としての市民討論会までの想定スケジュールを共有します。確定のスケジュールではなく、市民討論会から逆算してこれくらいのスケジュールで進めていかないと間に合わないかもしれないという担当者のメモなので取扱いには十分注意してください。

打合せ前日に申し訳ないのですが、5月10日に発送資料を確定させるために、取り急ぎ、「当選通知・参加者向けのタイムテーブル・会場案内・注意事項・市民討論会シナリオ」の素案の作成をお願いします。当選通知は招待券というか入場券というかわかりませんが、当日お持ちいただいて当選通知と引き換えに入場してもらうことを考えておりますので、そのように作成いただければと思います。

以上、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email: [REDACTED]

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646

市民討論会
担当者用メモ

目次

1. 市民討論会の概要.....	1
(1) 市民討論会の出席者.....	1
(2) 日時、会場.....	2
2. 事前準備.....	2
(1) 有識者説明.....	2
(2) 当選通知（発送資料等）.....	2
(3) 手話通訳、要約筆記手配.....	3
(4) 旅費・謝金.....	3
3. 市民討論会の当日.....	3
(1) 会場レイアウト.....	3
(2) タイムテーブル.....	4
(3) 名古屋城職員割振り表.....	6
(4) 従事者役割分担タイムテーブル.....	6
(5) 当日資料.....	6
(6) バリアフリー対応.....	6
(7) 市と受託者の業務分担.....	6
(8) 備品リスト.....	6
(9) 会場の注意事項.....	6
4. 事後対応.....	7
(1) 議事録.....	7
(2) 市民討論会結果報告.....	7
5. メモ.....	7

1. 市民討論会の概要

(1) 市民討論会の出席者

(ア) 参加者

市民アンケートに同封した市民討論会参加申込書を提出いただいた方のうち、抽選で100名程度

(イ) 有識者（敬称略）

講演者：麓 和善

パネラー：堀越 哲美、麓 和善、阿部 一雄

専門分野	所属	氏名
環境工学	愛知産業大学元学長	堀越 哲美
建築史 文化財保存修理	名古屋工業大学名誉教授	麓 和善
建築 バリアフリー	一般社団法人バリアフリー総合研究所 UDラボ 東海 代表理事	阿部 一雄

※バリアフリー検討会議座長、天守閣部会構成員としてではなく、それぞれの専門分野の有識者という立ち位置でご参加いただく。

(ウ) ゲスト？

武将隊なつ（所長は、市民目線のパネラーとしての役割を期待。依頼中）

(エ) 事務局等

- ・安井建築設計
- ・都市研究所スペースア
- ・管理活用課職員、調査研究センター職員は必要か？

(オ) 公職者

局長、副市長、市長が出席予定。挨拶等の役割があるのは市長だけ。

(オ) 傍聴者

- ・ 一般傍聴

住民基本台帳から無作為抽出しているので、一般傍聴はなし。

- ・ 記者傍聴

市政記者クラブへの情報提供を行う。

- ・ 議員傍聴

積極的に呼びかけることはしないが、情報提供を行った際に傍聴を希望される可能性がある。

(カ) 受託者

竹中工務店とMH I に発言や紹介など考えていないが、関係者席で傍聴したいか聞く。

(2) 日時、会場

日時 令和5年6月3日(土) 14:00～16:00

会場 中区役所ホール

2. 事前準備

(1) 有識者説明

- ・ 阿部社長が車で来るのであれば、事前に「名前・車種・No」を中区役所に伝えておけば
停められるように手配してくれる。
- ・ その他、事前にすり合わせを行う。

(2) 当選通知(発送資料等)

- ・ 当選通知 様式作る
- (・ 追加説明資料) 必要であれば
- ・ タイムテーブル 参加者用を作成
- ・ 会場案内 会場までと会場内のバリアフリールートの確認

- ・ 注意事項 市民討論会参加に当たっての注意事項など。
- ・ チラシ 名古屋城木造天守復元について

(3) 手話通訳、要約筆記手配

- ・ 派遣の2週間前を目途に市で申込を行う。資料、読み原稿、参加者名など事前に共有が必要。

(4) 旅費・謝金

- ・ 契約金額には、会場使用料15万円が含まれていたが、会場を中区役所ホールとしたため無料となった。当初の仕様書には含まれていないが、会場使用料の減を埋めるため、有識者の旅費・謝金については、受託者が支払うことで合意済み。
- ・ 麓先生は講演も行うので、講演料を上乗せする。金額は要検討。

3. 市民討論会の当日

(1) 会場レイアウト

別添 動線平面図

別添 中区役所ホール平面図 参照

- ・ 前から3列の椅子が取り外し可能。要約筆記・手話通訳を行うなら取り外す必要がある。要約筆記・手話通訳は舞台に向かって右側であることが多い。

(2) タイムテーブル

時間	イベント	内容
10:00	開場、設営開始	
11:30	本番前打合せ	
13:00	開場	注意事項、階段体験館のPRなどアナウンス
14:00	開会	趣旨説明、本日の流れ(5分)
14:05	市長開会挨拶	(2分)
14:07	講演	テーマ：未定 (30分)
14:37	名古屋城のバリアフリーに関する説明	(30分)
15:07	有識者(3人：パネラー)からの解説	バリアフリーに関する説明等について(15分)
15:22	休憩	(15分)
15:37	討論会	(30分)
16:07	市長閉会挨拶	(3分)
16:10	閉会	
16:15	市長囲み取材	(15分)
16:30	撤収作業	
17:15	解散	

(ア) 開場、設営

- 要作成資料
- ・ 注意事項
 - ・ 階段体験館のPRパワポ資料、アナウンス原稿
 - ・ トイレの案内資料

(イ) 本番前打合せ

現地ホール担当者とも事前に打合せ。その後、主催者側の本番の流れを確認。

(ウ) 開会（趣旨説明、本日の流れ）

- ・読め原稿作成

(エ) 市長開会挨拶、市長閉会挨拶

- ・市長挨拶文の作成

(オ) 講演

テーマ： 未定（木造天守の意義など）

講演者： 麓先生

公園のテーマについて、当選通知に記載するのが一般的なので、5月10日までに決める必要あり。

(カ) 名古屋城のバリアフリーに関する説明

- ・別紙 参照

(キ) 有識者（3人：パネラー）からの解説

事前にすり合わせ

(ク) 休憩

(ケ) 討論会

- ・アンケートの中間報告
- ・アンケートに記載された自由意見を紹介
- ・参加者挙手、司会が指名
- ・有識者からのコメント
- ・最後にアンケートを書いてもらう。当日資料に入れておく。

(コ) 閉会

人数が多いので司会が順番に退場をアナウンスする。最初は車いす利用者

(カ) 市長囲み取材対応

(3) 名古屋城職員割振り表

(4) 従事者役割分担タイムテーブル

(5) 当日資料

(6) バリアフリー対応

(7) 市と受託者の業務分担

(8) 備品リスト

(9) 会場の注意事項

4. 事後対応

(1) 議事録

(2) 市民討論会結果報告

5. メモ

- 要作成資料
- ・「名古屋城のバリアフリーに関する説明」資料、読み原稿
 - ・シナリオ、挨拶骨子（市長）
 - ・想定Q A（定例記者会見、囲み取材、市長臨時記者会見、所管事務。）
 - ・当選通知資料（当選通知、（追加説明資料）、タイムテーブル、会場案内、注意事項）
 - ・報道投げ、記者投げ資料
 - ・手話通訳、要約筆記の申込書
 - ・趣旨説明、本日の流れのパワポ資料と読み原稿、階段体験館のP R資料と読み原稿、注意事項パワポ、トイレ案内パワポ
 - ・市長挨拶文（開会、閉会）

2023/4/26

[illegible]

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月26日水曜日 14:52
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペース)
CC: 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】市民討論会への参加に関する注意事項
添付ファイル: 注意事項【作成中】.docx

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

当選通知に同封する資料として、「市民討論会への参加に関する注意事項」を考えていますが、一般的な注意事項と中区役所ホールの方から渡された注意事項を盛り込んだ素案を作成しました。加除修正などございましたらお願いします。

以上、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email [REDACTED]

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646

市民討論会への参加に関する注意事項

- ① 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
- ② 敷地内喫煙です。
- ③ 飲食はできません。
- ④ ポスター、ビラ、拡声器の類を持っている方の他、議事を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすおそれがあると認められる方は、入場をお断りすることがあります。
- ⑤ 会場内では携帯電話など、音を発生させる機器の電源はお切りください。
- ⑥ 会場の秩序を乱したり、議事進行の妨害となる行為をされる方には退場をお願いすることがあります。
- ⑦ 会場内での写真、ビデオなどによる撮影、又は録音などはお控えください。
- ⑧ 発熱や咳、倦怠感など体調不良がある方は参加を自粛いただきますようお願いいたします。
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、差し支えなければマスクの着用にご協力ください。
- ⑩ 伝染性疾患のある方は入場できません。
- ⑪ ペットなど畜類を伴って入場することはできません。
- ⑫ 敷地内での火気の使用はおやめください。
- ⑬ 危険物の持込みはおやめください。
- ⑭ 隣接地での工事により、騒音・振動が発生する場合がございますのでご了承ください。
- ⑮ その他、会場のスタッフの指示に従っていただきますようお願いいたします。

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月27日木曜日 10:02
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペース)
CC: 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】市民討論会の討論部分について

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

本日の朝、所長より市民討論会の進め方について、何らかの方法で討論という要素を加えられないかというお話しがありました。

昨日送付した、「市民討論会_担当者メモ」では、市民からの意見聴取の要素しかないので、討論の要素をどのように入れるか良いアイデアがあれば、本日 14:30 からの打合せで協議させていただければ幸いです。

以上、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email: [REDACTED]

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月27日木曜日 21:23
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペース); 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】市民討論会の進め方について

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。
本日は打合せありがとうございました。

タイムテーブルについては、有識者の解説（コメント）と休憩を入れ替えるだけだったかと思います。
GW 明けの 5 月 8 日の週には市長までアンケート以外の内容（市民討論会の進め方、バリアフリーに関する説明資料、タイムテーブル内のイベントの内容・考え方）についてレクを始めていかなければならないと考えております。
バリアフリーに関する説明資料については、こちらで 5 月 10 日の打合せまでに所長までご確認いただこうと考えておりますので、5 月 10 日の打合せまでに本日の打合せ内容を踏まえて市民討論会の進め方やタイムテーブル内のイベントの内容・考え方について案を作成してください。
厳しいスケジュールですが、後に延ばせば延ばすほど、資料印刷等にしわ寄せがいきますので、ご検討のほどよろしく申し上げます。

以上、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係
住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸 1 番 1 号
Email [REDACTED]
TEL : 052-231-2488
FAX : 052-201-3646

坂田 慶介

差出人: Naoya Kajiya [REDACTED]
送信日時: 2023年4月28日金曜日 16:42
宛先: '[REDACTED](安井建築設計)'; '[REDACTED](安井建築設計)'; '[REDACTED]さま(都市研究所スペース)'
CC: '小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所)'; '厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)'; '坂田 慶介'
件名: 【名古屋城】市民討論会の当選通知について

安井建築設計 [REDACTED]さま
都市研究所スペース [REDACTED]さま

いつも大変お世話になっております。

5月17日に発送を予定している当選通知について、会場案内等の説明文も記載することとなりますが、その中に注意書きとしてWEB中継のことを書き加えておいていただきたいです。

内容としましては、市民討論会当日に来場者個人が特定されない形でネット中継を行う場合がある旨を記載したいです。

よろしくお願いいたします。

名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室
主査（木造天守閣昇降技術開発等担当） 加治屋 尚也
〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号
Tel 052-231-2488 fax 052-201-3646
E-mail [REDACTED]

坂田 慶介

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年5月1日月曜日 10:09
宛先: Naoya Kajiya; '小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所)'
CC: '坂田 慶介'; '厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)'; [REDACTED]
件名: Re: 【名古屋城】武将隊なつの役割について

名古屋市 加治屋さま

いつもお世話になっております。
スペースの[REDACTED]です。

情報ありがとうございます。
なつさんと、いわゆる掛け合いみたいな感じのシナリオがあれば参加していただけそうですね。

近日、一通りシナリオを検討します。

よろしくお願いいたします。

On 2023/04/28 9:42, Naoya Kajiya wrote:

> 安井建安井建築設計 [REDACTED]さま
>
> 都市研究所スペース [REDACTED]さま
>
> いつもお世話になっております。
>
> 市のメール設定の都合上、[REDACTED]様と[REDACTED]様のメールアドレスを BCC へ
>
> 入力し送付しております。
>
> ([REDACTED]様、先ほどはお電話いただきまして、ありがとうございます。)
>
> 武将隊なつの出演について、再度観光推進課へ確認を取りました。
>
> 坂田が言うように、司会をすることは過去に断られている経緯があり
>
> 難しいということでしたが、司会者が別 ([REDACTED]様) にいて、司会者を
>
> サポートする形であれば、相談に乗れると回答をいただきました。
>

> 具体的にどこまでできるのかは相談によると思いますが、どの様な役割
>
> を期待しているのか等を明確にすることで、ある程度こちらが考えている
>
> 役回りはしてもらえるかと思います。
>
> 業者と話をするための、なつにお願いする役割についてイメージできる
>
> 資料等をいただけますと幸いです。
>
> どうぞよろしくお願いいたします。
>

> -----

>
> 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室
>
> 主査（木造天守閣昇降技術開発等担当） 加治屋 尚也
>
> 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号
>
> Tel 052-231-2488 fax 052-201-3646
>

> E-mail [REDACTED]
> <mailto:[REDACTED]>
>

> -----

>
> *From:* 坂田 慶介 [REDACTED]
> *Sent:* Thursday, April 27, 2023 7:16 PM
> *To:* [REDACTED]; [REDACTED]
> [REDACTED]
> *Cc:* 小鹿智行さま (R5 名古屋城総合事務所) [REDACTED];
> 加治屋尚也さま (R4 名古屋城保存整備室主査)
> [REDACTED]; 厚味広樹さま (R4 名古屋城保存整備室)
> [REDACTED]
> *Subject:* 【名古屋城】 武将隊なつの役割について
>

> 安井建築設計 [REDACTED]さま
>

> 都市研究所スペース [REDACTED]さま
>

> お世話になっております。
>
> 名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。
>
> 武将隊を所管している観光推進課に武将隊なつに、部分的に司会の役割を担って
> もらえるか問い合わせたところ、過去に司会をお願いしたことがあるが断られた
> ので難しいのではないかと回答がありました。
>
> 具体的なイメージが決まれば業者と直接話してみますが、難しいかもしれません。
>
> 取り急ぎご報告まで。
>
> 以上、よろしくお願い致します。
>
> --
>
> 坂田 慶介
>
> 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係
>
> 住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号
>
> Email: [REDACTED] <mailto:[REDACTED]>
>
> TEL : 052-231-2488
>
> FAX : 052-201-3646
>

--
==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*

[REDACTED]

(株) 都市研究所スペース
〒460-0008 名古屋市中区栄 5-1-32
TEL/FAX:052-242-3262/052-242-3261
<https://www.spacia.co.jp/>

==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*

坂田 慶介

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年5月2日火曜日 15:09
宛先: Naoya Kajiya; 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室) ; 坂田 慶介
CC: [REDACTED]; [REDACTED]
件名: Re: 【名古屋城】市民討論会の当選通知について
添付ファイル: 葉書 参加通知_無害化済.xlsx

添付ファイルが無害化されました

無害化前のファイルが必要な場合は仮想デスクトップにログインしてウェブメールを確認してください

加治屋さま みなさま

いつもお世話になっております。

当選通知の案をお送りさせていただきます。

「参加票」として、当日、確認のためにはがきを持参していただくことを想定してみました。

ほか、以下の内容を記載します。

<開催日時>

<開催場所>→公共交通機関で来ることにも触れる。

<次第>

<注意事項>→ここで、WEB 中継にも触れる。注意事項のうち重要と思われるものから記載しています。

<お問い合わせ先>

全体として、これ以上行数を増やすとはがきのサイズに収まらないので、

修正する場合は、行数を今の程度におさめていただきますよう、お願いいたします。

On 2023/04/28 16:42, Naoya Kajiya wrote:

> 【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により To 欄、Cc 欄は編集されています。】

>

> 安井建築設計 [REDACTED]さま

>

> 都市研究所スペース [REDACTED]さま

>

> いつも大変お世話になっております。

>

> 5月17日に発送を予定している当選通知について、会場案内等

>
> の説明文も記載することとなりますが、その中に注意書きとして
>
> WEB 中継のことを書き加えておいていただきたいです。
>
> 内容としましては、市民討論会当日に来場者個人が特定されない形で
>
> ネット中継を行う場合がある旨を記載したいです。
>
> よろしく願いいたします。

>
> -----

>
> 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室
>
> 主査（木造天守閣昇降技術開発等担当） 加治屋 尚也
>
> 〒460-0031 名古屋市中区本丸 1 番 1 号
>
> Tel 052-231-2488 fax 052-201-3646
>

> E-mail [REDACTED]
> <mailto:[REDACTED]>
>

> -----
>

--
==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*

[REDACTED]

（株）都市研究所スペース
〒460-0008 名古屋市中区栄 5-1-32
TEL/FAX:052-242-3262/052-242-3261
<https://www.spacia.co.jp/>

==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*==*

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会
参加票

「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」にご応募いただき、ありがとうございました。以下の通りお知らせいたします。当日、このはがきをご持参ください。

＜開催日時＞

令和5年6月3日（土） 14時～16時10分頃

（開場・受付開始は13時）

＜開催場所＞

中区役所ホール（名古屋市中区栄四丁目1-8）

公共交通機関を利用してお越しください。

自家用車でしかご来場できない方につきましては、事務局(052-242-3262)までご連絡ください。

＜次第＞

市長挨拶

講演・名古屋城のバリアフリーに関する説明
討論会

＜注意事項＞

・発熱や咳、倦怠感などの風邪症状がある場合は、ご来場をお控えください。

・スタッフはマスクを着用し、手洗い・アルコールによる手指消毒を徹底しています。

・場内では大声での会話をお控えください。

・会場内での写真、ビデオなどによる撮影、または録音などはお控えください。

・当日、来場者の個人の方が特定されない形で、インターネット中継を行う場合があります。

＜お問い合わせ先＞

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

TEL:052-231-2488

坂田 慶介

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年5月3日水曜日 17:14
宛先: 坂田 慶介
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室) ; [REDACTED]; [REDACTED]
件名: Re: 名古屋城バリアフリーに関する説明資料
添付ファイル: 市民説明会説明資料230427_無害化済.pdf

添付ファイルが無害化されました

無害化前のファイルが必要な場合は仮想デスクトップにログインしてウェブメールを確認してください

名古屋城総合事務所 坂田様

お世話になります。休みであったため、メール気が付かずにすみません。

こちらのメールにて PDF をお送りします。

その後、安井ストレージにて PPT データを送ります。

説明資料にて、検討指示あれば休みの間であっても致しますので、
連絡いただくよう、お願いいたします。

㈱安井建築設計事務所 [REDACTED]
TEL:052-961-1861 FAX:052-951-1966
携帯: [REDACTED]
MAIL: [REDACTED]

On 2023/05/01 16:46, 坂田 慶介 wrote:

> 安井建築設計 [REDACTED]さま
>
> お世話になっております。
>
> 名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。
>
> 4月27日の打合せで紙でいただいた名古屋城バリアフリーに関する説明資料の
> PowerPoint データを頂けますでしょうか。
>
> 以上、よろしくお願い致します。
>

> --
>
> 坂田 慶介
>
> 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係
>
> 住所: 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号
>
> Email: [REDACTED] <mailto:[REDACTED]>
>
> TEL : 052-231-2488
>
> FAX : 052-201-3646
>

「名古屋城バリアフリーに関する説明資料」

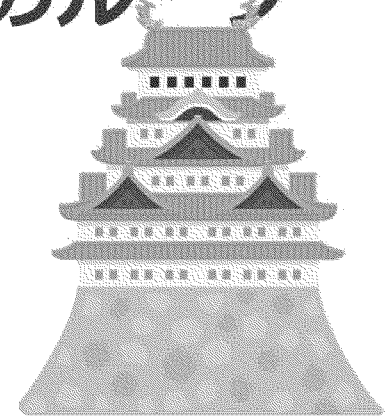


【数百年後の名古屋城本丸の姿】

名古屋城の価値と意義

1

- 慶長15年（1610）築城開始
- 慶長18年（1613）以降、**清須越**が行われ、
城下町が誕生
- 名古屋の都市形成と文化・芸能・産業のルーツ**
- 焼失前の天守は、城郭として
国宝（当時）第一号に指定
（参考：国宝（当時）第二号は姫路城）



名古屋城「天守」の整備

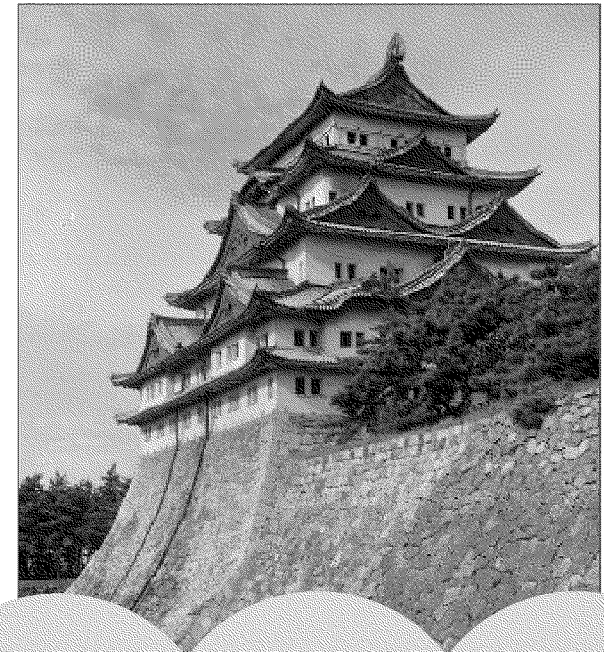
2

○木造復元の意義

特別史跡名古屋城跡の
本質的価値の向上と理解の促進

- ・ 本丸に現存する櫓や門、
復元する建造物等とあわせて
江戸期の本丸を体感
- ・ 世界最大級の高層木造建造物
- ・ 伝統技術の継承と実践の場

ほか

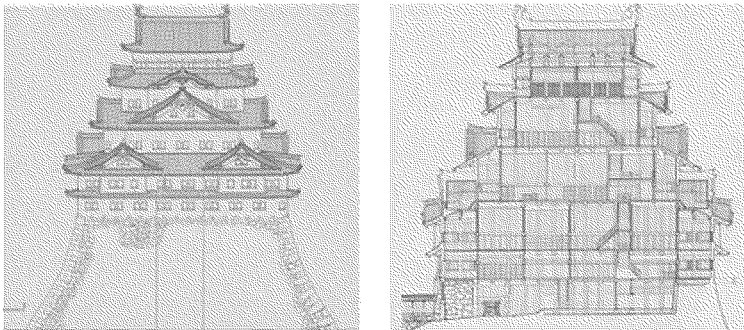


歴史的
価値

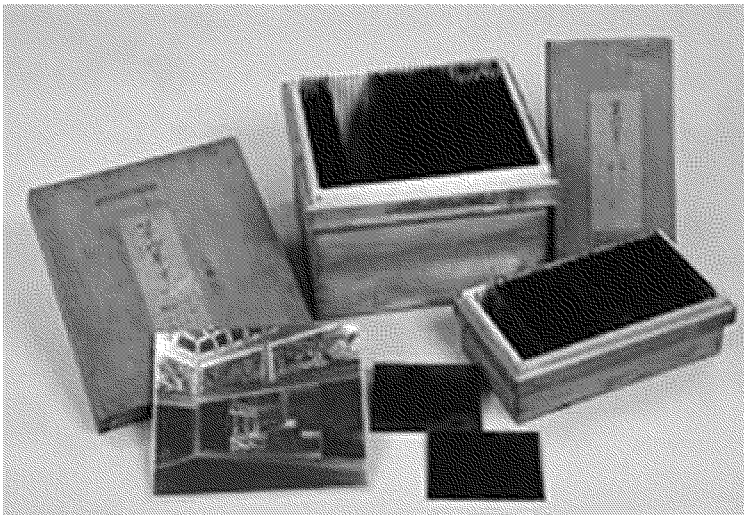
世界的
価値

技術的
価値

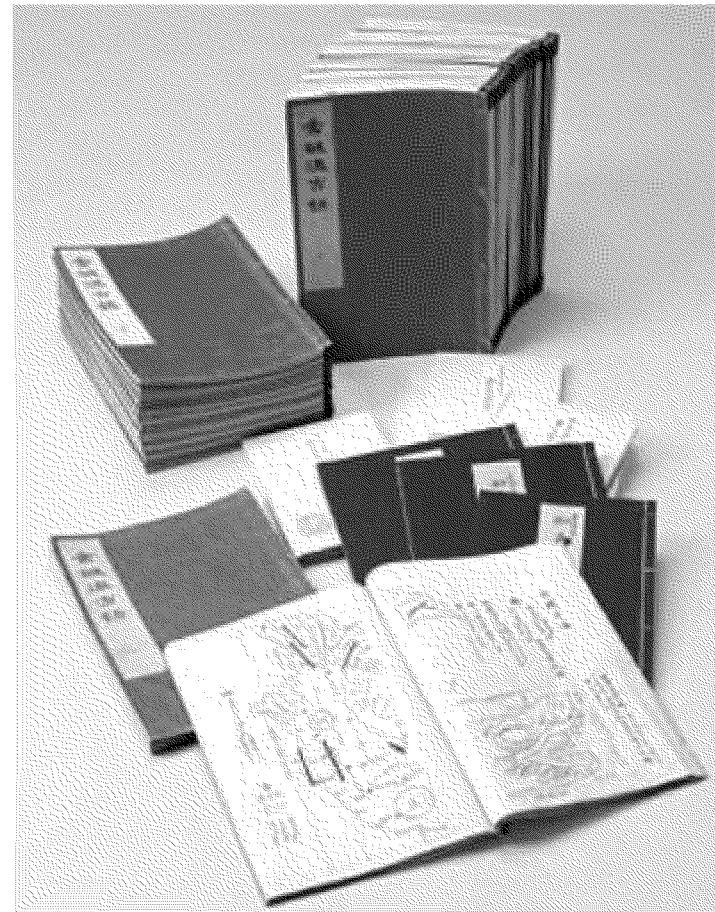
残された豊富な史資料



昭和実測図



ガラス乾板写真

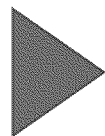


金城温故録

ガラス乾板写真の姿と将来の完成予想図



300年以上存続し国宝第1号に
指定された名古屋城天守の姿



豊富な資料と最新の技術により
木造復元された名古屋城天守の姿
(竹中工務店作成完成予想図)

木造天守**BIM**が積みあがっていく動画

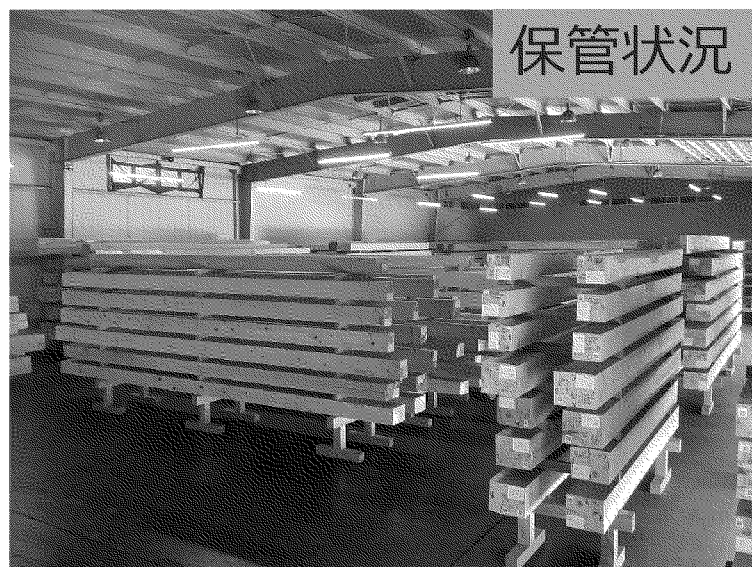
木材の調達及び保管状況

6

○木材の調達

- ・江戸時代、名古屋城を築城するため、裏木曽地域（中津川）から大量の木材を調達した記録が残っている。
- ・木造天守復元に使用する木材は、裏木曽地域をはじめとした木材関係者のご協力をいただき、全国各地から調達している。

○木材の保管状況（令和3年度末時点）



内訳

保管場所	樹種	使用箇所	本数（本）
岐阜	桧・松	柱・梁	1, 178
愛知	桧・松・櫟	柱・梁	156
奈良	桧	柱	335
高知	桧	柱・梁	402
計	—	—	2, 071

機運醸成

7

○寄附募集

いただいたご寄附は、木造復元事業に活用させていただいています。

イベント・城内での寄附募集



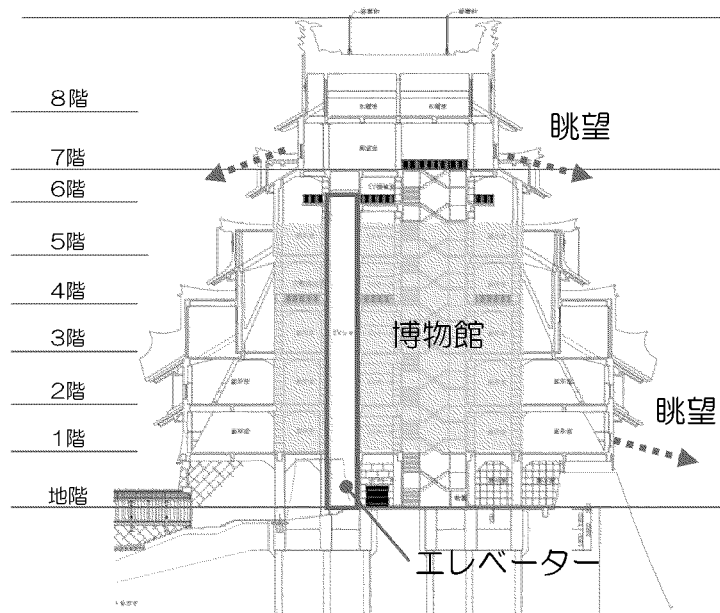
金シャチパートナー制度

木造復元事業をご支援
いただけるパートナーを
募集しています。

- ・ 売り上げの一部の寄附
- ・ 物品支援
(企業等による製品の提供)
など

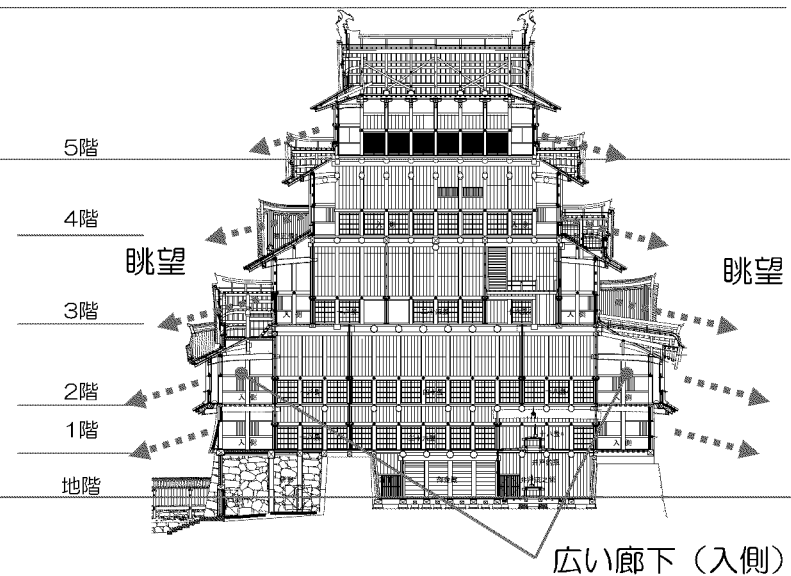
- 現天守閣と木造天守の違い

現天守閣
(鉄骨鉄筋コンクリート造)



- 機能は博物館
- 眺望は1階北側、東側と7階から
- 地階から5階までエレベーター

復元天守
(木造)



- 往時の姿を復元した内部空間
- 建物外側に広い廊下
- 1～5階から眺望

- 復元天守の階段

地階から5階（最上階）まで階段の段数126段



「階段体験館」で作成された
実物大模型の階段



最上階の階段
(ガラス写真乾板)

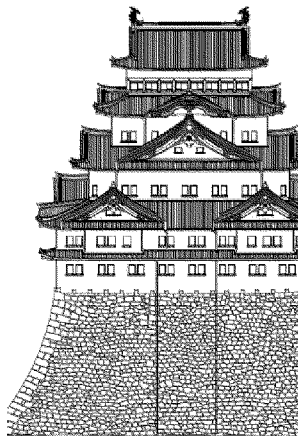
3. 昇降技術の概要

• 昇降技術に関する公募の概要

目的

- 史実に忠実に復元する木造天守に誰もが昇降できるように、昇降技術を世界中から募り実用化する
- 史実に忠実な復元とバリアフリーの両立を目指し、先進的なバリアフリー技術を名古屋から発信・展開する

想定される技術（公募資料より抜粋）

	5階	技術例： • 大天守の内部を垂直に昇降する技術 • 大天守の階段を直接昇降する技術 • 外部から直接大天守1階以上に入城できる技術 等 幅広く技術を募集
	4階	
	3階	
	2階	
	1階	
	地階	
	地上	地上から大天守地階までのバリアフリーは 景観に配慮したスロープにて対応

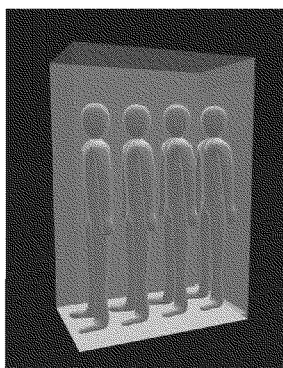
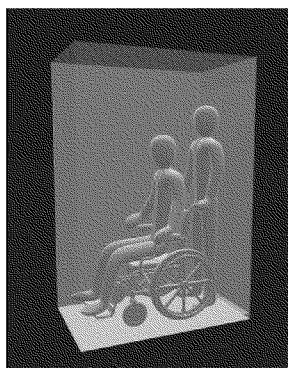
要求水準の主な内容

- 少なくとも大天守1階に昇降ができること
- 柱や梁などの主架構を変更しないこと
- 取り外すことにより、史実に忠実な状態に戻すことができる設置手法とすること

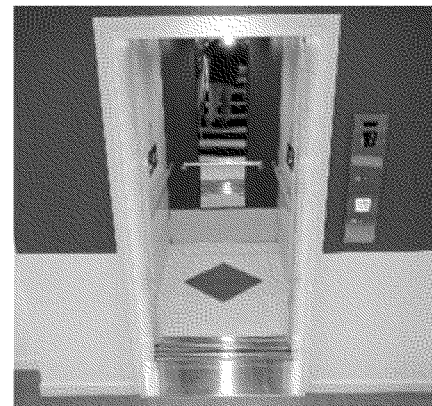
- ・導入する昇降技術の紹介

最優秀者
株式会社MHIエアロスペースプロダクション

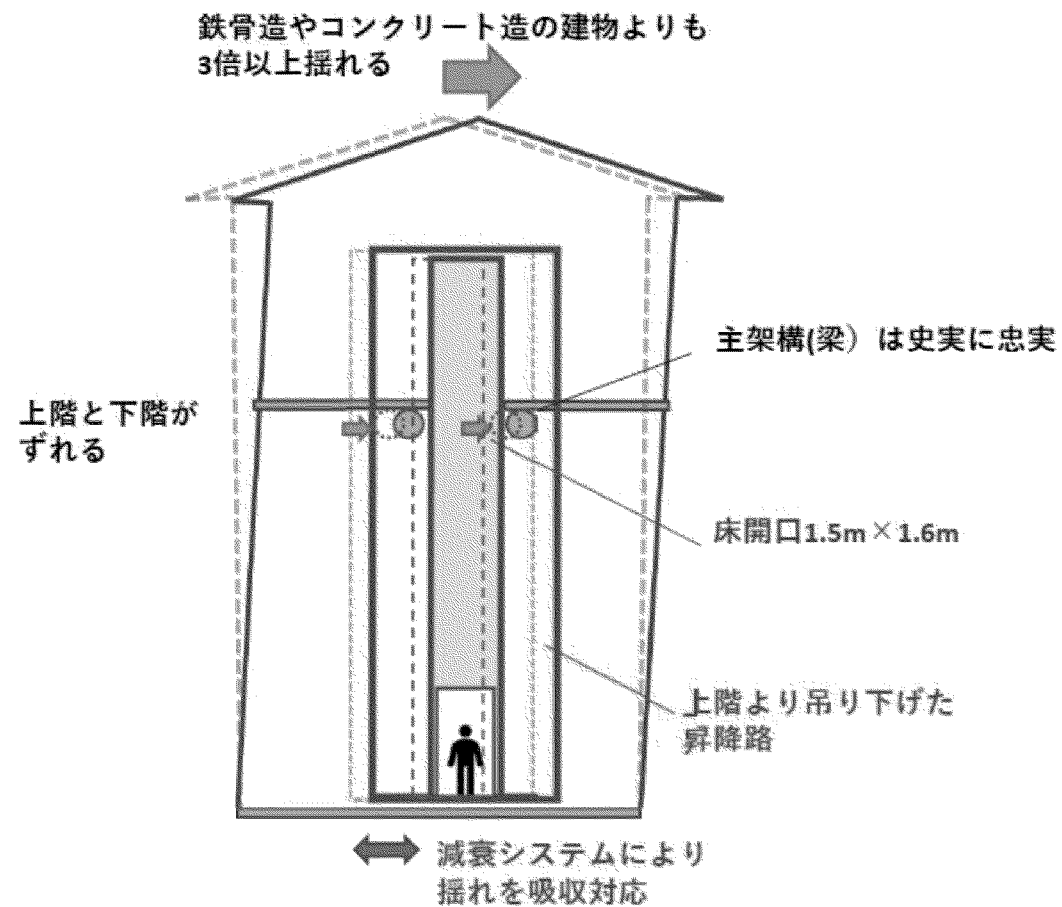
- ・地階から1階、1階から2階といったように、1階ずつ乗り換えて昇降する技術
- ・定員4名または車いす利用者1名と介助者1名が搭乗可能
- ・木造の柱・梁を取り除かずに設置できるよう小型化
- ・取り外すことで、史実に忠実な状態に戻すことが可能



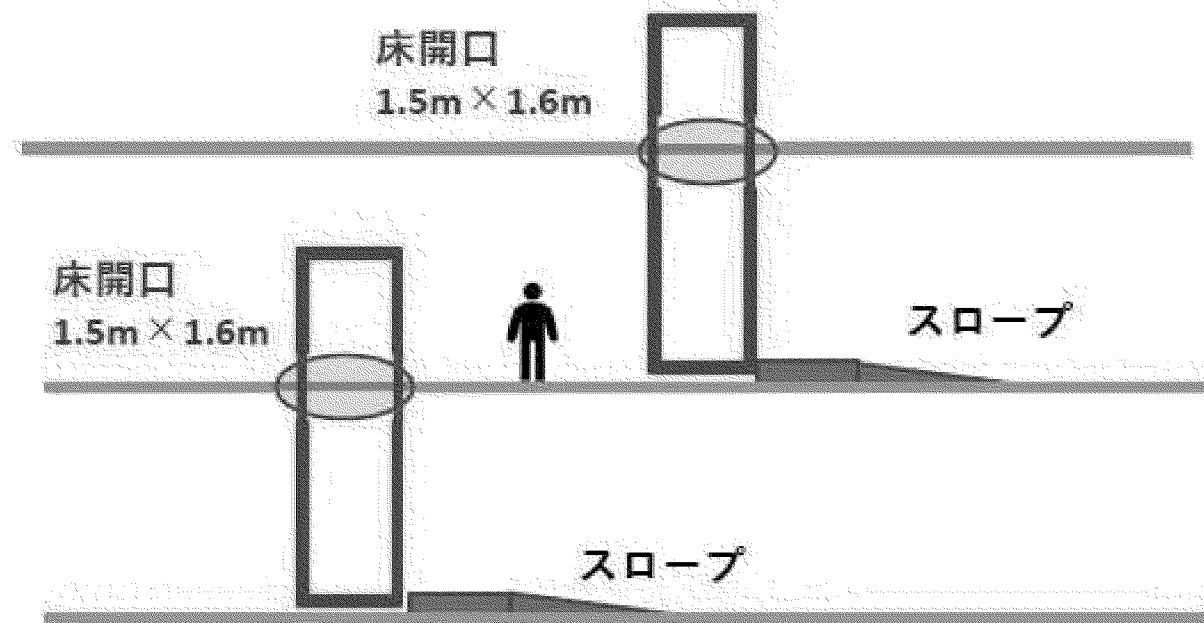
昇降技術の搭乗イメージ



船舶への導入実績



地震による木造建物の変形への対応

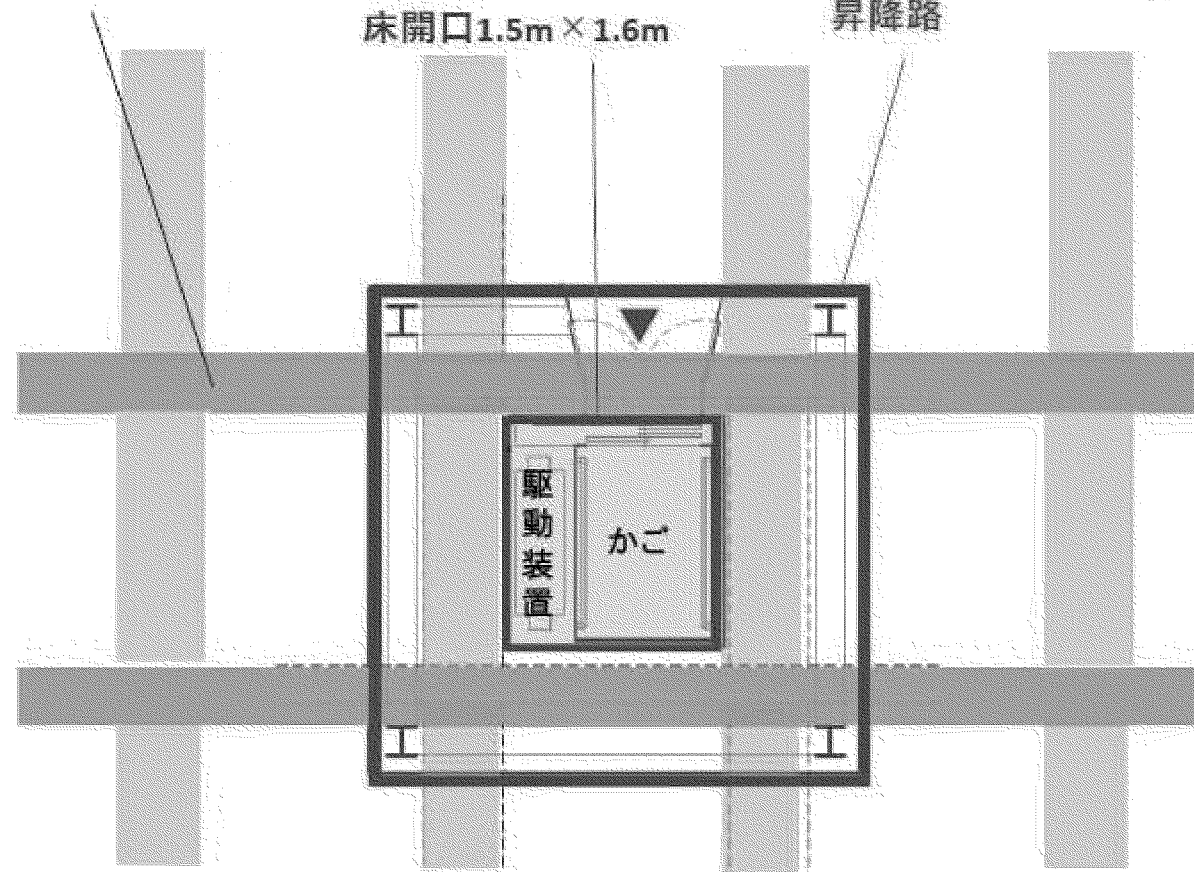


1 階ずつ昇降する技術の考え

主架構(梁) は史実に忠実

床開口1.5m×1.6m

上階より吊り下げた
昇降路



凡例

梁 柱盤 床開口部 昇降路

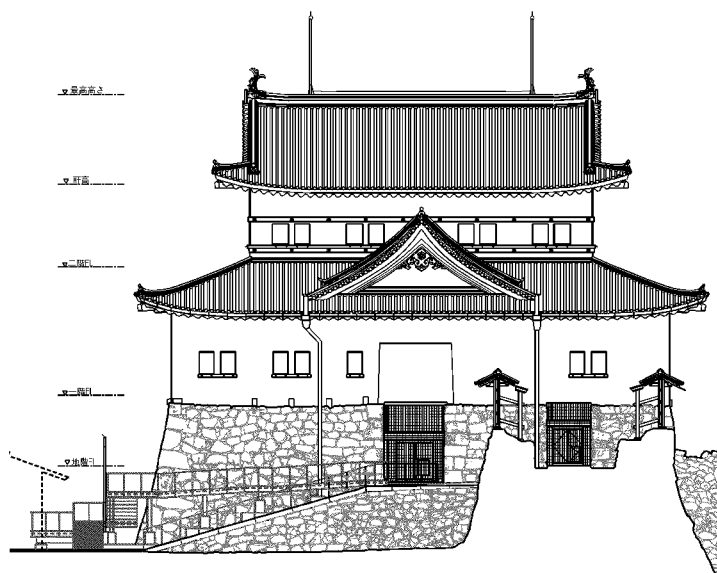
昇降装置の設置案

4. 木造天守でのバリアフリー対応

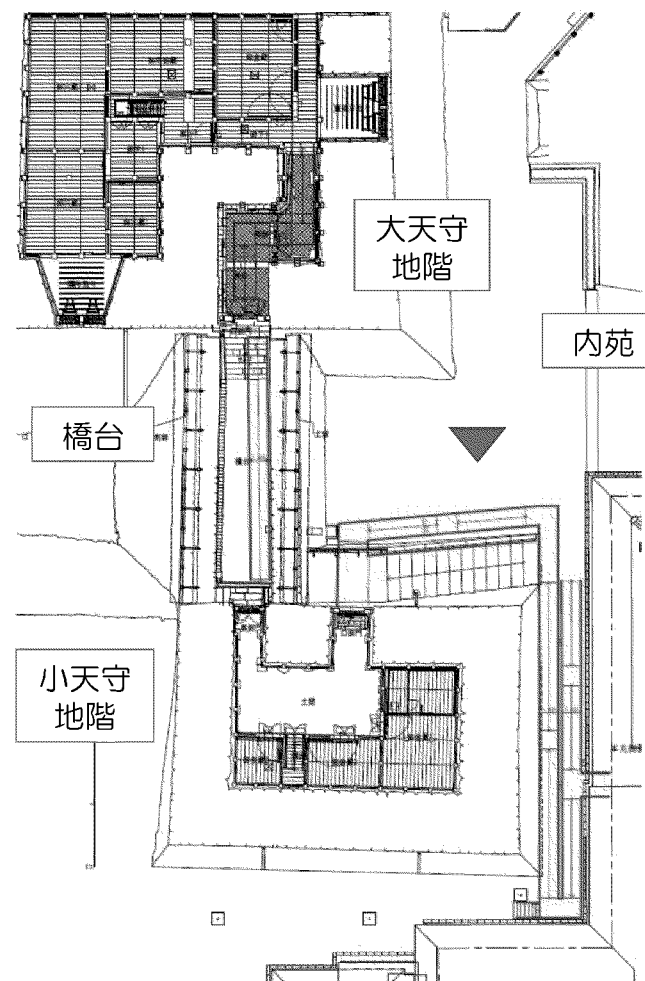
- ・ 小天守1階、大天守地階まで

内苑（地上）より小天守地階を通り、橋台から大天守地階までスロープ設置

（名古屋市障がい者団体からの意見を踏まえた対応）

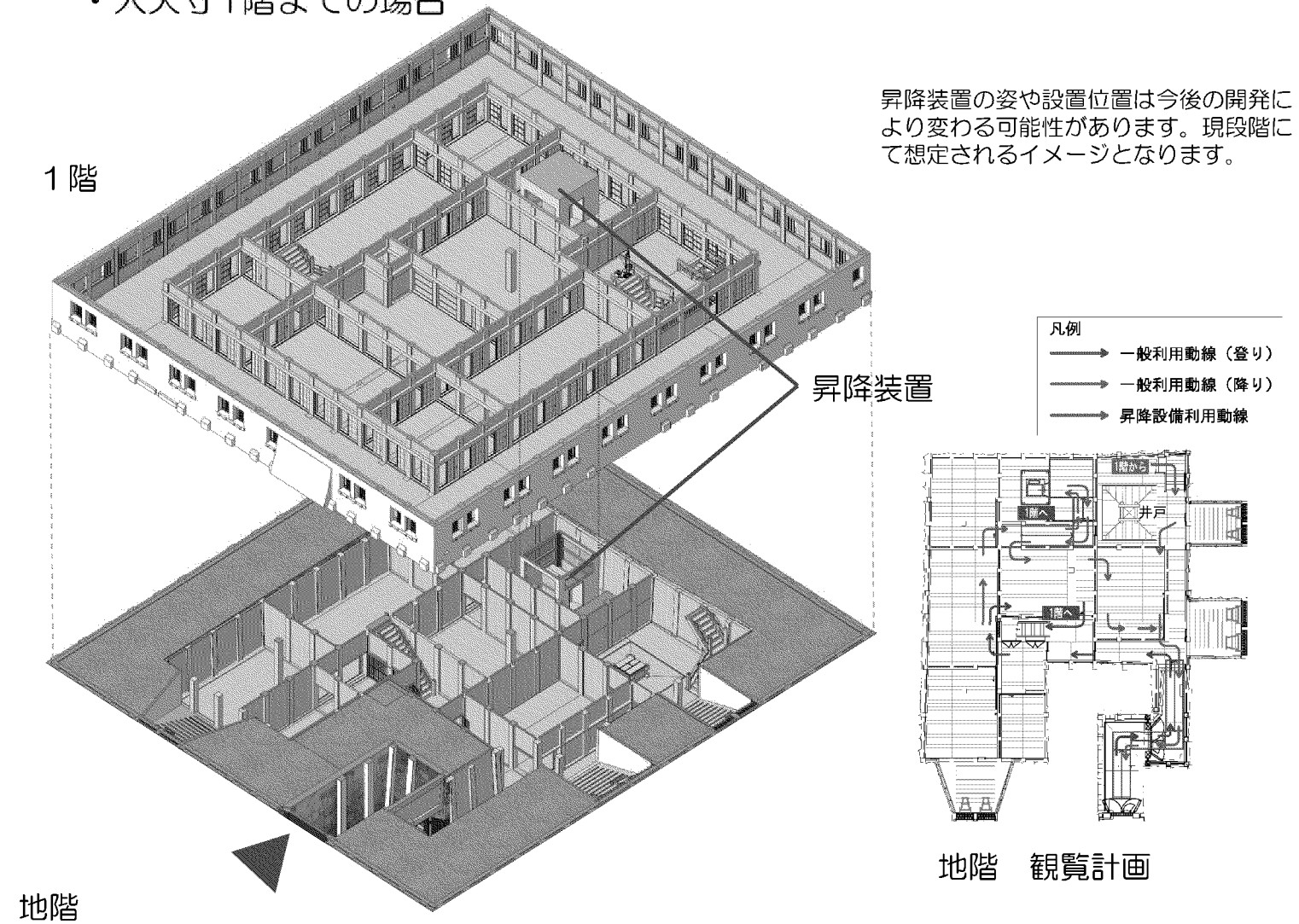


小天守を北面より見る （ ▼ より見る）

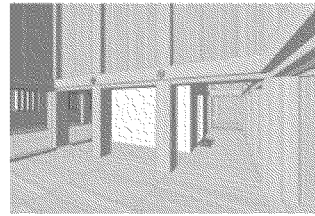


内苑から大天守地階までのスロープ

5. 木造天守へ設置した場合の観覧計画 ・大天守1階までの場合

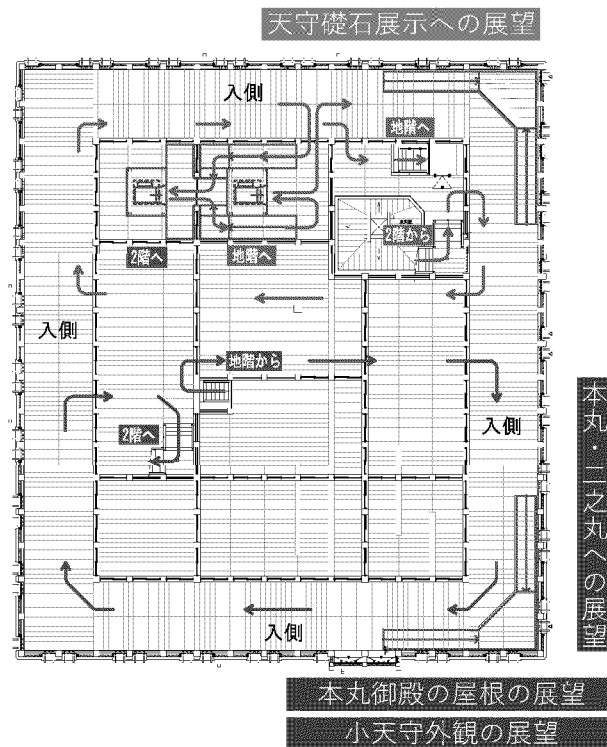
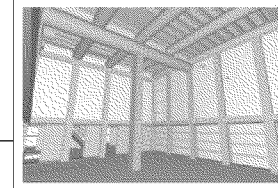


• 大天守5階までの想定

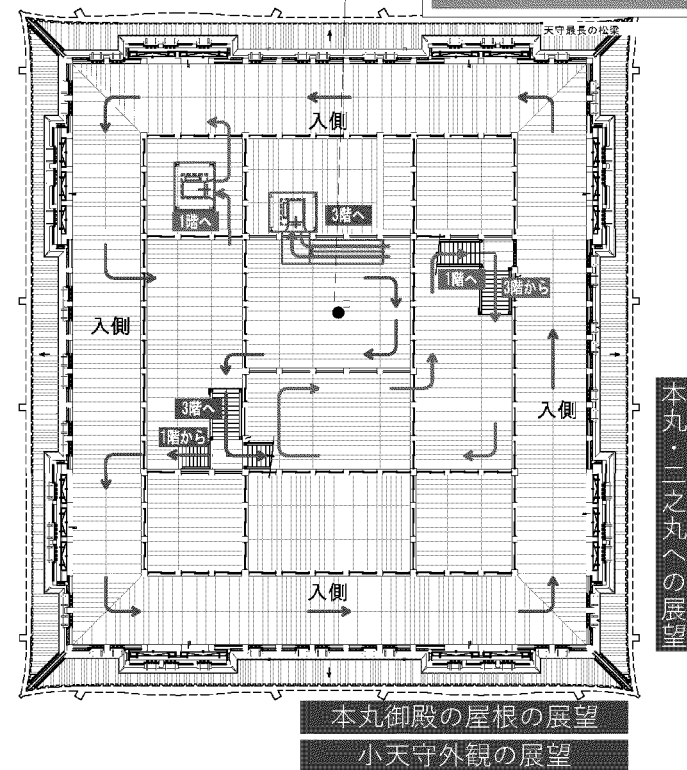


四十畳の間から見た昇降装置

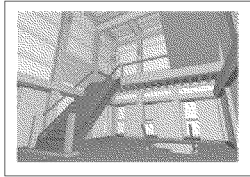
昇降装置の姿や設置位置は今後の開発により変わる可能性があります。現段階にて想定されるイメージとなります。



1階 観覧計画



2階 観覧計画



貴賓殿

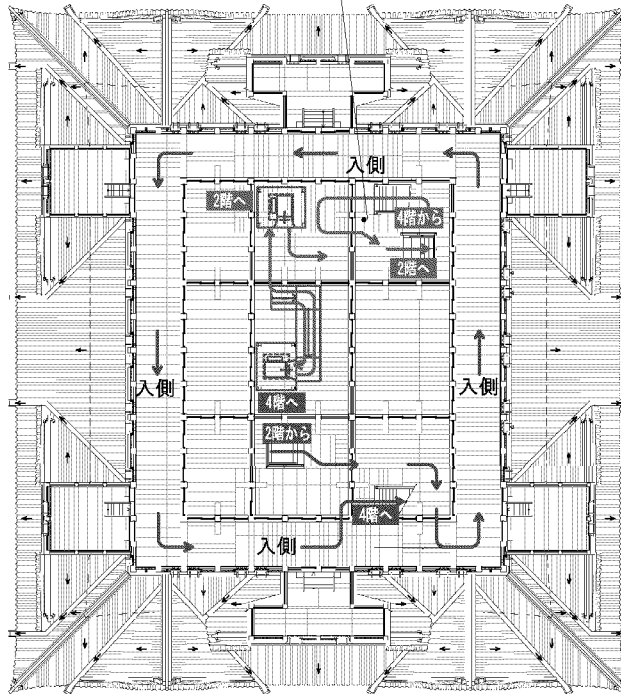
昇降装置の姿や設置位置は今後の開発により変わる可能性があります。現段階にて想定されるイメージとなります。



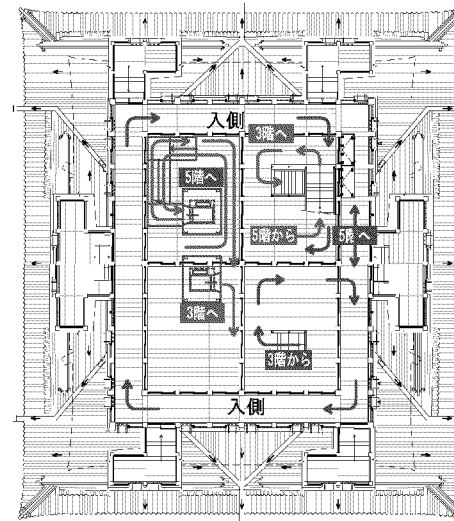
三之間に設置された昇降装置



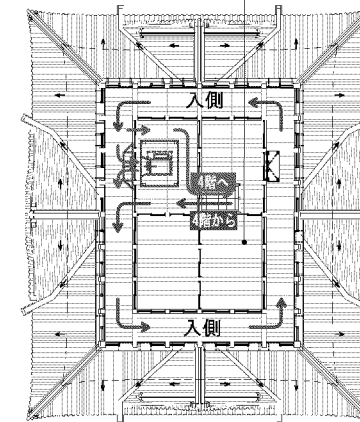
二之間



3階 観覧計画



4階 観覧計画



5階 観覧計画
